

Risk Avoidance

この拡張機能(以下アプリ)は2025年一月~二月にかけて利用されることを想定した試験版です。当アプリによって生じた一切の問題の責任は負いかねます。

当アプリは、ChromeでBlueSkyを利用しているユーザーについて、自身の投稿によって起こりうるさまざまなリスクを回避するために制作されたものです。

Chrome拡張機能としてこのアプリを読み込むと、BlueSky上でユーザーが投稿しようとしている文章について、キャラクターAIが危険度判定をしてくれます。ここで想定している「危険」には、誤投稿やユーザーの社会的信用の失墜、個人情報の流出などを盛り込んでいます。開発陣により想定されている方法で利用される限り、当アプリが原因で金銭が請求されるようなことはありません。

利用後にはぜひアンケートへのご協力をよろしくお願いします。利用記録は追跡されませんが、正確なフィードバックのためたくさんアプリを利用してくださると嬉しいです。

アンケートは[ここ](#)からお願いします。

インストール方法

このアプリを有効化するには、先にいくつかの設定を適用してもらう必要があります。お手数ですが以下の手順を踏んでから利用を開始してください。

拡張機能の読み込み

1. [リリース](#)からダウンロードしたzipファイルを解凍します。
2. Chromeを開き、右上のツールバーから「拡張機能」→「拡張機能を管理」を選択し、左上の「パッケージ化されていない拡張機能を読み込む」をクリックします。
3. 解凍した拡張機能フォルダの `src` フォルダを読み込みます(この時読み込むのは、`manifest.json` が直下にあるsrcフォルダ)
これで拡張機能を読み込むことが出来ました。

Gemini APIの有効化

1. [ここ](#)からGemini API keyを取得します(Googleアカウントが必要になります)。
2. Chromeの右上にある `拡張機能` からRisk Avoidanceの：をクリック、`オプション>Gemini Api Key`の欄に取得したAPI keyを入力することで、APIの有効化は完了です。

使い方

1. 上記の手順を踏み、拡張機能としての機能が有効化された状態でBlueSkyにアクセスすると、Chrome画面上にキャラクターが現れます。
2. 新規投稿を開始し、テキストの入力後、「投稿」ボタンを押すと、キャラクターが危険度を判定します。この時点では投稿が停止されています。
 - 危険度判定が**40%より上**だった場合、入力内容を修正し、再度投稿を試みてください。
 - 危険度が**40%以下**になると、投稿が可能になります。

キャラクターの外見やフォントサイズを変更したい場合は設定から変更してください。

その他、利用上の注意等

この拡張機能では、利用しているAPIの制約により一分間に15回の応答しか得られません。反応が得られなくなった場合、一時間ほど時間を置いてから再度お試しください。